

養護老人ホーム建設事業について

介護長寿課

1 趣旨

養護老人ホーム「中津市豊寿園」は、前身の「如水園」の老朽化に伴い、昭和54年12月に現在地へ新築移転以来、公設の高齢者福祉施設として大きな役割を担ってきました。

建築後34年が経過し、施設の老朽化、バリアフリーへの対応、居室の個室化等の見直しが必要となっています。また、入所者の高齢化に伴い、介護を必要とする入所者も増加しており、要介護者への介護サービス面の充実も求められています。

そのため、養護老人ホーム「中津市豊寿園」を現在地から、中津市大字永添上ノ原地区の旧武道場用地に移転、新築するものです。

(参考) 建設予定の養護老人ホーム「中津市豊寿園」完成イメージ図



2 整備内容

全体の整備内容は、定員60名の養護老人ホーム1棟の整備を行います。建物は木造平屋建て（一部RC造S造）の準耐火構造物で、面積は3,651.12㎡の予定です。

平成26年度で建物本体の基本設計及び実施設計委託業務、整備に係る土地開発行為の申請委託業務、土地開発基金からの用地の買戻し、用地造成工事等を行っています。

平成27年度は、用地造成工事が完了した後、建物本体工事（建築、機械設備、電気設備）、建物建設に伴う水路改修測量設計委託業務、水路改修工事を行います。

3 要求内容と財源

建物の本体工事（建築、機械設備、電気設備）の経費、建物建設に伴う水路改修工事に係る経費を計上しております。財源は合併特例債を活用する計画となっています。

4 全体事業費

(単位：千円)

事業費	国庫支出金	県支出金	合併特例債	その他	一般財源
	1,705,021	0	119,880	1,394,900	0

※事業費については、現時点での事業費であって、今後の進捗状況により変動します。

5 今回の予算の事業概要

(単位：千円)

事業費	国庫支出金	県支出金	合併特例債	その他	一般財源
	520,236	0	0	494,000	0

※債務負担行為額（平成 28 年度）として、740,694 千円を計上しています。

6 施設のコンセプト

『高齢者にとって日常の生活が不便なく、自分の家の様な快適で 自由な 明るく 風通しの良い 健康的な空間を目指す。』

《配置計画》

建物を北側に寄せ、メインの出入り口を南側にし、その一部に家庭菜園のスペースを確保します。

また、周囲全てに散歩等ができるよう 6 m 程度の道路を設けます。

《建物計画》

【全体】

- ・全体として風通しがよく採光に配慮し、自然を採り入れた空間を目指します。

【平面計画】

- ・居室 60 人を 30 人の 2 区画に分け中庭で継ぎ、回遊性をもたせます。
- ・2 区画の居室の中央に職員室・宿直室を設け、職員が見守れるように配慮します。
- ・居室の面積を広くし（20.9 m²（クローゼットを含む））、自宅のように過ごせる空間を確保します。
- ・居室部分の廊下に光庭を設け、対面する居室の干渉空間とし、明るい解放感のある雰囲気とします。

7 今後のスケジュール

時 期	項 目
平成27年4月（予定）から	用地造成工事
平成27年9月（予定）から	本体建設工事
平成28年4月（予定）から	外構工事
平成28年8月（予定）	本体工事完成
平成28年9月（予定）	現施設から移転完了